

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良市民だより No. 491

市民のうごき

6月15日現在(前月比増)
人口 309,421人(585)
男 150,017(286)
女 159,404(299)
世帯数 99,446(218)

鴻ノ池運動公園建設へダッシュ

みごと完成したメインスタンド(中央の塔が写真判定塔)



三万人収容の大スタンドみごと完成

陸上競技場、来春に完全整備へ

「駆けよ大和路はばたけ未来」をスローガンに、昭和五十九年に開かれる第三十九回国民体育大会「わかさぎ国体」まで、あと二年余りとなり、奈良県下では急ピッチで開催への準備が進んでいます。

内諸施設の整備などが着々と進んでいます。鴻ノ池運動公園には中央体育館、同第二体育館、中央武道場、弓道場、野球場など既設の体育施設があり、これらが活用されていますが、わかさぎ国体を機に新設される陸上競技場などあわせて、国体を終わってからも市民のスポーツの拠点としての総合的な運動公園の機能を果たします。

わかさぎ国体のメイン会場として総合開閉会式と陸上競技が行われる市鴻ノ池陸上競技場は昨年七月に着工され、六月中旬に四角を囲むスタンド部分が完成しました。これを受けて、来年三月までにトラックの舗装やフィールドの整備が行われて来春のスポーツシーズンにはすっかり形を整えます。

議長岡田氏 副議長横井氏

六月市議会で選任

六月十七日開会の奈良市議会六月定例会は、同二十四日岡田清三郎議長の辞職願の提出をうけて同日の本会議で議長選挙を行い、新議長に岡田清三郎議員を再選、同じく二

岡田清三郎氏



昭和四十六年四月市議初当選以来三期目。市議会の議長に就任。

横井健二氏



昭和四十六年四月市議初当選以来三期目。市議会の副議長に就任。

就任ごあいさつ

奈良市議会議長 岡田清三郎

私こと、このたびの市議会六月定例会におきまして議長に推挙をいただいたこと、第四十七代の奈良市議会議長として引き続きその重責を担うこととなり、責任の重大さを痛感いたしました。併せてこの際、再来年に迫っておりますわかさぎ国体につきましても、その成功を期すために挙げて一層の尽力が必要な時期であります。

本市におきましては、市民皆様のより快適な生活の礎を築くために、また漸増を続ける人口に対処するべく、社会福祉の正しい在り方を推進することはもちろん、都市環境の整備、とりわけ教育施設、上下水道、道路等への先行投資が重要な課題となっております。併せてこの際、再来年に迫っておりますわかさぎ国体につきましても、その成功を期すために挙げて一層の尽力が必要な時期であります。

この両スタンドは芝生張りにしてあり、ここは二万五千人が収容でき、合計三万人が観覧できます。

式には天皇陛下が臨席される予定です。さらに、二十席の身障者席もスタンドの最前部に設けられています。この陸上競技場の特徴の一つとしてあげられるのが、場外に設けられるトレーニング走道です。この走道はメインスタンド外側の一階フロアに設けられ幅五メートル、長さ五十メートルの四コースが設定され、トラックと同じ舗装仕上げになっています。このトレーニング走道は場内のトラックとメインスタンドの間に設けられる場合が多かったのですが、国体など大きな競技の場合には、そこが役員席に占用されたに鑑み、この競技場ではこれを場外に設け、いつでも思う存分トレーニングができるようにしたものです。

塔です。この判定塔はトラックのゴールラインの延長線上にあり、トラック競技のゴールの微妙な着差を正確に判定できるようになっています。写真判定塔の競技場の外に面した壁面には大時計がつけられていて、同競技場のシンボルとして、競技場の遠くからでもよく見えるのでこの陸上競技場への道しるべとしても親しまれるでしょう。

は来春までに舗装

ハコーストラック

このスタンド部分の完成について、来年三月までに、一周四百八十メートル、十メートル幅のトラックが全天候型に舗装されます。また三千四百メートルに必要なる障害物の施設もつけられるほか、フィールドには芝生が植えこまれ、走幅跳、三段跳などの跳躍競技や、ハンマー、砲丸、円盤などの投てき競技用のフィールドも整備されます。

この様に、地方自治確立

後、かつて経験のない新しい市政の局面を迎え、私もその渦中に弄されることなく、将来に向かっての突り多い街づくりをせねばならないと思料するものがあります。こうした観点に立って、私は議員各位のご協力を得て、正しい議会運営をなすし、意思決定機関としての使命を全うし、併せて理事者とのコミュニケーションをも図り、積極的な市政の推進に邁進したいと存じております。

市民皆様のなお一層のご支援とご理解の程、お願い申し上げます。市議会議長 岡田清三郎



差別をなくす

人は生まれながらにして自由と平等を保障されて...

差別撤廃の前進を新法制定を機に反省と点検

同和問題はきわめて深刻にして重大な社会問題です...

このような状況のもと、部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくす一大市民運動を展開する...

奈良テレビで特別番組

『差別をなくす特別番組』東之阪・古市・横井・西之阪...

社会を明るくする運動

犯罪の防止と罪をおかした人たちの更生について理解を深める...

家屋実態調査

市では新築・増改築家屋を中心に家屋の実態調査を今月から行います...

原案通り可決

六月定期市議会は六月十七日開会され、十日間にわたって、提案された市長専決処分...

創設20周年に

西大寺東町二丁目三和住宅(小林善社長)は、同社創立二十周年の記念事業の一環として...

収益約20万円

済美地区婦人会(杉本玉子会長、会員千二百人)では六月十三日、済美小学校講堂で...



大宮通り付 近交通規制

国道三六九号(高梁西詰め)市役所の近交通規制が実施されました...

Various administrative notices and reports from the city government, including committee decisions and financial reports.



# 「法蓮づくり」農家

## 田中家 市文化財に指定

市教育委員会は、市文化財保護審議会(土井実会長)の答申にもとづき、このほど新たに市指定文化財として田中家住宅一棟を指定しました。この家は法蓮南一丁目一



江戸末期の伝統的建築物が姿を消してしまおうのを惜しんで指定しました。文化財課ではその解体後、柱やはりなど骨組みを保存、適当な場所を見つけて復元再建する予定です。

# はつらつと田植え

## 母子家庭の子が楽しい初体験



市母子福祉センター「母子の家」が母子家庭の子どもに土に親しみ、土に生きる楽しさと喜びを体験してもらおうと、去る六月二十日に南宮四丁目にある増田豊子同館長の本田

(10才)で田植えの体験会を催しました。当日参加したのは約五十人で、全員が田植えは初めてというのでいささか興奮気味

# 訪中団員募集

## 西安会が親善の旅

奈良市が中国西安市と友好都市提携を結んで八年、両市・両市民の友好交流は年ごとに増進されています。今までに西安市を訪れたことのある市民で組織している「西安会」(小山恭二会長)

では、一昨年から市民友好団を中国に送って市民レベルでの親善に大きな成果を挙げってきましたが、今年も市の後援で「奈良市西安会友好訪中団」を派遣することになり、つぎのように市民有志の参加者を募っています。

日程：十月一日出発、同十三日帰国  
訪問地：北京、西安、南京、揚州、上海など  
募集人員：二十五人  
費用：個人負担三十七万四千円

# 成人式

## 年齢のとり方が変わる

昭和五十八年の成人式は、例年通り一月十五日の「成人の日」に挙行しますが、この式に招く新成人の年齢のとり方が変わります。

従来は数え年二十歳を基準としていた昭和五十七年の成人式は昭和三十七年一月一日から同年十二月三十一日生まれの人を対象でしたが、昭和五十八年の成人式から学年を基準として行うことになりました。したがって来年の成人式は昭和五十七年一月一日から同年十二月三十一日生まれの人を対象とする予定です。

# 新たに事業所税を実施

## 人口三十万超過で

奈良市は三月三十一日の住民基本台帳法による人口が三十万人を超えたため、去る四月、政令により事業所税(市税)の課税団体に指定されました。これによって今年十月一日からつぎのような事業所税が実施されます。

◎事業に係る事業所税  
資産割(事業所家屋の延べ床面積が千平方メートルを超え、一平方メートルにつき五百円)に従業者が百人を超

# ごころさん運動

21人・11団体を表彰  
4日、推進大会で

十三年度を迎え、この運動に早寝早起き運動の推進大会は午前六時から市内各所で九十九団体・約一万人が参加、つづく推進大会は午前九時から市史

跡文化センターで、実践大会参加団体の代表ら八百人が参加して開かれます。推進大会では、この運動に率先垂範、他の人の模範となり、生活の中で陰徳を積んでいく人、またはこの運動の推進に貢献している個人二十一人・十一団体を表彰し、式のと「万葉のころ」をテーマにした大養孝大阪大学名誉教授の講演があります。

春日山で山林火災を想定した消防訓練が六月十六日、県と奈良市消防本部の協力で行われました。

春日山で山林火災を想定した消防訓練が六月十六日、県と奈良市消防本部の協力で行われました。

# 春日山で山林火災を想定した消防訓練

春日山で山林火災を想定した消防訓練が六月十六日、県と奈良市消防本部の協力で行われました。

春日山で山林火災を想定した消防訓練が六月十六日、県と奈良市消防本部の協力で行われました。

# 中国作家代表 五氏が来寧

日中文化交流協会の招きで来日していた中国作家代表団(嚴文井、げんぶんせい、團長、五人)が六月十六日奈良市役所を訪れました。嚴団長をはじめ女流作家の茹志鵬(じょしけん)さんらメンバーは、いずれも現代中国文壇の第一線で活躍している作家たち。

市役所五階「西安の間」に通された一行は木山市長らと

# 日中友好第二世誕生

西安のツルちゃん 赤ちゃん

中国西安市から友好の動物使節として昭和五十七年三月に奈良市へ贈られたツルちゃんツルの夫婦、奈西(ナッシ)と安良(アンラ)は、その後あやめ池遊園地の人気者となつていますが、この仲よし夫婦ツルの間に、昨年誕生したことし六月九日と十日に可愛い赤ちゃんが生まれました。

おおわけて親鳥とは似ても似つかぬ姿ながら、親鳥のくちばしからエサをもらう姿が可愛く、これからの成長が楽しみ。ほぼ一年で成鳥となるので、昨年生まれたツルの赤ちゃんはもう一人前になって元気です。このツルの一家五羽は、これから日中友好のあかしとして来園者に愛されることでしょう。写真は母さんツルにえさをもらおうと寄ってくる赤ちゃんツル

住みよい地方の街づくりに役立てられる市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」(一枚三百円)が七月中旬から予約を受け付けます。申し込み方法は七月十五日(木)の各新聞(朝刊)に発表されます。

苗の植え方を教わって稲苗を手にした子どもたちは、はだしになって田の中に足を踏み入れたとたん「わー、ぬるぬるして気持ち悪いッ」と大声をあげたが、すぐに慣れて腰かがめて一生懸命苗を植えました。子どもにまじって田に入ったお母さんの姿もちらほら。

この日植えたのはすべてモチ米で、出来れば秋の取り入れも子どもたちの手で、年末の「母と子の家」のモチつきにはこのお米を使いたいと同館では考えています。

田んぼの近くに住んで田植えをした子どもの一人は「学校の行き帰りに毎日稲が大きくなっていくのを見に来ます」と顔をほころばせていました。写真はお母さんも飛び入りで子らと楽しく田植えに汗流す

花山から出火したとの想定。巡視中に発見した奈良公園管理事務所員の通報で中消防署員が現場に急行、けわしい山道を小型動力ポンプを人力で引き上げ、泉の職員と合同で迫真の放水訓練を行いました。

# ボーイスカウトが障害児団員を募集

日本ボーイスカウト奈良県連盟第十七団では障害児スカウトを募集しますが、その説明会を七月十七日(土)午後三時から富雄公民館(鳥見町二丁目)で開きます。問い合わせ・申し込みは電話で同事務局古田氏方(084-838)へ。対象となるのは次に該当する子です。

# サマージャンボ宝くじ

住みよい地方の街づくりに役立てられる市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」(一枚三百円)が七月中旬から予約を受け付けます。申し込み方法は七月十五日(木)の各新聞(朝刊)に発表されます。



# 防災の日

## 7月14日

### 大規模な防災訓練

#### 県営競輪場第一駐車場

ことしの「防災の日」には秋篠の日に秋篠町の県営競輪場第一駐車場午前八時五十分から大規模な総合訓練を行います。消防団、自治連合会、

七月十四日は、大地震などの災害に備えて日ごろの心構えや防災準備を固めるために奈良市が設定した「防災の日」です。

奈良市が設定した「防災の日」は、関西電力奈良営業所などの関係機関および市職員、市消防

### 平城プール

#### 10日にオープン

平城ニータウン内にある市営平城第三号近隣公園プール(四〇四一〇九)が今夏も七月十日にオープンし、八月三十一日まで水曜日を除いて毎日開かれます。

このうち、七月十日と二十日は午後一時〜四時半の開場、その他は午前九時半〜午後四時半で正午〜午後一時は休憩。なお、七月十八日(日)の午後には「心身障害者(児)のプールで楽しむついで」のため、一般の使用はできません。

また、このプールは駐車場がないので自家用車での来場はお断りします。

入場料は左表のとおりですが、心身障害者への優遇措置として、有明・愛護手帳を窓口で提示すれば、介護者二人を含め無料で入場できます。

時間	9:30	1:00
	12:00	4:30
個人	大人 100円	150円
	小人 50円	100円
団体	大人 80円	130円
	小人 30円	80円

【備考】①団体は三十人以上で責任者に引率されたもの。②小人は中学生以下。

### 障害を克服してプールで楽しむ

心身障害の方が太陽の光と水と戯れながらお互いの友情を深め、併せて体力維持・機能向上をはかるために、市営平城第三号近隣公園プールで楽しむついでが、このように催されます。参加費は無料です。

### 青空ラジオ体操会

#### 全市域で朝の緑陰に鍛える

市教育委員会は、七月十一日から八月三十一日まで、夏休み中、全市いたるところで、青空ラジオ体操会を自主的に開いてもらおうと、各校や自治会、子ども会など各種団体に呼びかけています。

これと並行して第三十一回「青空ラジオ体操会」が佐保・鶴舞・二名三小学校を中央会場として、全市に八月一日から同十日まで開かれます。

時間は毎朝六時二十分から同四十分までで、市の提唱する「早寝早起き運動」実践の機会として早朝の緑陰のもと涼風を浴びて毎年多くの市民の参加を得てきました。今年

### 若草公民館

#### 夏休み若草子ども絵画教室

七月二十五日から毎週日曜日午前九時半〜十一時半。五回で終了。参加できるのは若草中学校区の小学生五十人。※申し込みは七月十七日(月)曜日(除く)までに電話で同館へ。

### 三笠公民館

#### 夏休み親子料理教室

七月二十九・三十日の午前九時半〜午後二時。内容：子ども好物カレーライスやサラダなど。定員：小・中・高の子どもとその母親十二組。※受講希望者は往復はがきに教室名、住所、氏名(親子とも)、年齢、電話番号を書いて七月二十日までに同館へ。定員超過のときは抽選。材料費のみ実費負担。

きるのは市内の心身障害者(児)とその家族で、当日は送迎バスも用意されますので家族そろって参加してください。

とき：七月十八日(日)午後一時半〜四時。ところ：平城第三号近隣公園プール。内容：スイカ割り、金魚すくいなど。

送迎バスは近鉄奈良駅行基噴水前発午後零時十分(みどり号)と同五十分(奈良交通臨時便)、午後一時十分(みどり号)の三便で、いずれも

### 全国身障者スポーツ大会

#### ツ大会標語を募集

きたる昭和五十九年秋の第二十回全国身障者スポーツ大会が奈良県で開催されます。この大会は「失われたものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」をモットーに身体障害者が全国から集いま

### 外国人留学生と交歓

#### 集いに小中学生募集

市内の子どもの留学生と一堂に会して世界的な友情を深め、お互いの理解を促進し、市教育委員会の指導のもと、実施期間と時間、指導者名、参加予定人員を書いた市教育委員会体育課(二条大路南一丁目、電話：二〇一〇一)へ届けてください。

七月十五日〜三十日の間に同課で参加章(バッジ)と出席カードを各団体代表者に渡します。

高天町・法連仲町に停車。帰りは午後四時閉会後運行。問い合わせは福祉課第二課(電話：二〇一〇一)へ。

応募方法：官製はがきにスローガンとその簡単な説明を添え住所・電話番号・氏名・年齢・性別・職業(学校名・学年)を書いて、登大路町、奈良県庁内、第二十回全国身障者スポーツ大会実行委員会事務局(電話：二〇一〇一)あてに送る。締め切り：七月二十日(消印有効)

### 親子のキャンプ

#### 8月7〜8日、市の教育センター

親子が一緒にキャンプを体験し、キャンプの基礎知識を身につける「親子のキャンプ」が、市教育委員会と市野外活動協会の共催で、市教育センター(須川町)でつぎのように開かれます。

参加できるのは、市内在住の小学校三年生以上の子どもとその親で、希望者は往復はがきに親子の氏名、年齢、住所、電話番号を書いて七月三十一日までに体育課(二条大路南一丁目、電話：二〇一〇一)へ申し込みください。応募者多数のときは抽選。

とき：八月七日と八日。定員：三十組(一家族四人以内)▽持参品：一人米四百

### ちびっこ村開

#### 村民とリーダー募集

奈良青年会議所と市青年ボランティア協会は八月二十日から二十三日まで三泊四日の「ちびっこ村」を開きます。

会場は高田山の中理教の里。これは子どもたちだけで村づくりをする体験をしようというもので、今年で六回目。主催者側でこの村民を募集しています。応募できるのは小学校五・六年生で定員は三十人。希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて七月二十五日までに奈良青年会議所(登大路町三六二、電話：二〇一〇一)へ申し込みください。

また、同時に募集するちびっこ村の青少年リーダーは高

ゲーム、留学生による劇など▽会費：三百円(昼食、おやつ代)

市子ども会育成連絡協議会(市子連)ではつぎの三つの行事を催します。

参加希望者は、がきに希望する行事、住所、氏名、学年、電話番号(サマーカーキャンプはコ)を書いて七月二十日(土)午前九時正午は自由。午後一時〜四時は時間制。

【注意】学校などのクラブ活動は認めません。運動グッズを必ず使用。用具のある方は持参してください。(電話：二〇一〇一)中央体育館

### 老春の家

#### 市民講座「母親教室」

七月十八日(日)正午〜午後三時半。出演はすずしろ会のみなさん。等：尺八演奏会中止。六月十五日号掲載の等：尺八演奏会七月十一日は都合により中止になりました。

### 武道と座禅

#### 土用げいこ

市恒例の剣道・柔道・なぎなた土用げいこ土用参禅会が七月十六日(土)の三日間、市中央武道場(法連町)で開催されます。時間は早朝六時〜七時(受け付けは午前五時半から)。参加できるのは市内の小・中・高校生と一般、それに市内の道場で練習している人。

参加希望者は七月十五日までに参加種目と、団体は学校・学年別に参加者数と引率者名または代表者名、個人は住所・氏名・年齢(学生は学校名と学年も)・電話番号を書いて七月二十日までに市教育センター(須川町)へ申し込みください。

キャンプ場、奈良フィールドアスレチック▽定員：小学二年生〜中学三年生で各コース八十人▽費用：二万二千円▽内容：自然観察、野外料理、キャンプファイアー、フィールドアスレチック、天文教室など▽申し込み締め切り：七月三十日。

ちびっこキャンプ とき：七月三十一日午前九時〜午後四時。会場：八月一日午後四時〜同所解散。ところ：須川教育センター。定員：小学三年生〜中学三年生の百人▽費用：二千五百円▽内容：自然観察、キャンプファイアー、オリエンテーリングなど▽持ちもの：弁当一食、米四百二十グラム、着替え、洗面具、軍手、筆記具など▽申し込み締め切り：七月二十日。

### 市保健センター

#### ムシ歯をつくらないための

市民講座「母親教室」市と市歯科医師会の共催。日程はつぎの通りで、受講希望者はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて七月二十日までに市教育センターへ申し込みください。定員は三十人。講義は各日とも午前十時〜正午。

七月十五日(木) 知っておきたい歯の衛生知識

七月二十二日(木) 正しい歯ブラシの使い方とムシ歯予防

七月二十九日(木) 子どもの歯と食べ物

八月五日(木) 歯列の矯正(きょうせい)

### 三歳児健診

#### 七月各地で

対象児は昭和五十四年四月一日〜同五十四年四月一日生まれ。当日は母子手帳をお忘れなく。問い合わせは奈良保健所(西木辻八軒町、電話：二〇一〇一)へ。日程はつぎの通り。

七月二十二日(木) 午前十時〜同十一時三十分大柳生小学校(大柳生校区)▽午後一時三十分〜同二時三十分田原公民館(田原校区)七月二十九日(木) 午前十時〜同十一時三十分相和小学校(相和校区)▽午後一時三十分〜同二時三十分柳生小学校(柳生校区)

実施します。料金は無料。申し込みは、がきに住所、氏名(幼児名)、生年月日、世帯主名を書いて七月二十四日までに同センターへ(ただし昨年八月に一回目の塗布を受けた幼児の申し込みは不要)。実施日時などは八月初旬に申し込み者へはがきで通知します。問い合わせは同センターへ。

### 大型ゴミ収集

#### 7月

七月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約一週間前に該当自治会へ通知します。

有害ゴミは、市が配布した有害ゴミ袋(赤袋)に入れて、集積場に大型ゴミと区別して出してください。

富雄北、富雄南、富雄第三、青和(一部)、鳥見、二名(一部)

### 他人のめい

#### 青空駐車はやめましょ

七月五日(木) 歯列の矯正(きょうせい)

むし歯予防のフッ素塗布

市歯科医師会の協力で行います。対象は昭和五十四年四月一日〜同年九月三十日生まれ(幼児一回目)と、昨年八月に一回目の塗布を受けた幼児(二回目)で、八月下旬に



他人のめい  
わくになる  
青空駐車は  
やめましょ